

第二世代デュアル・クラッチ・トランスミッション | 特許

●シフトアクチュエーターの配置

シフトアクチュエーターを ACG カバーの下部で、シフトスピンドルよりも前方に配置しています。デッドスペースを有効活用して、アクチュエーターを幅方向に張り出さずに足元をすっきりとさせています。



●変速制御① Dモード学習

スロットル開度の変化履歴及び大気圧センサーの値を判別し、Dモード中のシフトスケジュールを低レシオ化したモードに自動的に遷移(Dモード中のスロットル学習制御)します。

峠道での軽快なシフトスケジュールを学習機能により自動的に提供でき、高度が高い山道での走行トルクを変速制御でサポートしています。

●変速制御② 手動MT介入・自動AT復帰

ATモードで走行中、ライダーが手動変速操作でMT変速を選択する際、介入前の走行領域(加速・クルーズ・減速)と介入後の走行領域に応じて、ATモードへ自動復帰させる復帰方法を適切に変えています。

ATモードからMTモードへの切り替え後に、ライダーの走行意思に合わせたATへの自動復帰を適切に行っています。